天皇、皇后両陛下が宇城市をご訪問



写真提供：熊本県


写真提供：熊本県

天皇、皇后両陛下が9月30日、八代市、氷川町、宇城市を訪問されました。

宇城市内では、甚大な被害を受けた小川町商店街を訪問された両陛下へ、末松市長が被災状況を報告。両陛下は、地域の暮らしや商いを支えてきた商店街が受けた被害の状況や、復旧・復興に向けた取り組みについて、耳を傾けられました。

その後、復興会館小川刈萱館を訪れ、延福寺住職の能令顕真さん(53)、若城金物店店主の若城信一郎さん(82)、安井蒲鉾店店主の安井敏雄さん(76)、「小川のホステル イズミヤ」を経営する川村侑未さん(36)を見舞われました。両陛下は、寺院や商店、宿泊施設と、それぞれの立場で地域を支えてきた一人一人に寄り添うように声を掛けられました。能令さんは「励ましの言葉をいただき、勇気づけられました」と感謝していました。

また、災害対応に尽力した市消防団長の澤村忠さん(55)と小川町南出村区長の米村幸利さん(69)をねぎらわれ「大変でしたね」と、言葉を掛けられました。

両陛下の訪問は、被災した人々を勇気づけるとともに、復旧・復興に向けて歩みを進める宇城市の大きな励みになりました。

友好交流協定を締結している

台南市から届いた支援と友情



9/12　台湾・台南市の黄偉哲市長が宇土市役所を訪れ、令和8年熊本地震で甚大な被害を受けた宇城市、宇土市、美里町に、総額3,000万円の寄付金を贈りました。

贈呈式で黄市長は、「今回の地震は台南市民に驚きと悲しみをもたらした。寄せられた寄付金を通し、一日も早く市民の思いを伝えたかった。この交流を次世代まで続けていきたい」とあいさつしました。

また、台南市の特産品であるマンゴーやパイナップルのジュースなどが無償で配布され、宇城市では、県博物館ネットワークセンター多目的広場で、市民や災害ボランティアに振る舞われました。受け取った人からは「宇城市のことを思ってくれてありがたい」「連日の片付け作業で疲れていたが元気をもらった」など、感謝の声が聞かれました。



キッチンカー形式で提供されたマンゴーとパイナップルのジュース


マンゴーとパイナップルのフレッシュジュースの味に満面の笑みを浮かべる子どもたち



今月の表紙

10月11日、市無形民俗文化財「栄町の獅子舞」が松橋町で披露されたときの一枚。無病息災などを願い、子どもたちは獅子舞にかまれて、大号泣。

うきから あなたから 情報発信。みんなでつながろう。

広報うき

ウキカラ⑪

2　目次／10月1日現在の人のうごき／友好交流協定を締結している 台南市から届いた支援と友情
3　天皇、皇后両陛下が宇城市をご訪問
4　特集　あの日から、それぞれの歩幅で
8　宇輝人
10　街なか図書館 閉館 10年間ありがとう そして新たな場所で ――
11　かしこくみんなの年金学／消費者トラブル注意報／みんなで学ぼうじんけん
12　あなたのくらしにピタッと　月刊 宇城通信
17　おでかけガイド
18　みんなのひろば 地域の魅力再発見／不知火美術館・図書館／＃投稿／＃読者の声／編集局から
20　uki_smile

10月1日現在の人のうごき

総人口
54,941人　男 26,511人／女 28,430人
（うち外国人）男 624人／女 488人

前月比
－227　男 －104／女 －123
（うち外国人）男 －13／女 －7

まちごと		前月比
三　角		5,977人 － 18
不知火		7,991人 － 33
松　橋		25,390人 －110
小　川		12,081人 － 34
豊　野		3,502人 － 32

出生　27人　死亡　63人
転入　108人　転出　299人

世帯数
25,267世帯　前月比 －138